

海の公園の楽しみ方 ～海の生きものの探しの達人になろう！～

海の行くときの服装と持ちもの

帽子



日差しが強いときは
熱中症になる危険があるので
かならず帽子をかぶろう

ぬれてもよい靴 (マリンシューズなど)



ガラスのかけらや
貝がらなどでケガをするから
はだしやサンダルはダメ！

そのほか

水着またはぬれてもよい服
バスタオル
着替え
飲み物 (スポーツドリンクなど)
日焼け止め
救急箱

豆知識

お天気がよい日はもちろん
だけど、曇っている日でも
気温が高いと熱中症になる
危険があるので、
しっかりと水分を補給しよう。
特に汗をたくさんかいた時は
スポーツドリンクを飲むように
心かけよう。

海の公園での生きもの探し

アマモ場での生きもの探しに必要な道具



タモアミ、バケツ、箱メガネ、
小さな水槽など
あると便利な道具
スノーケルセット、救命胴衣など
(タモアミは釣り具屋さんで売っているよ。
小さな水槽は昆蟲をし育するケースでOK。)



干潟や磯場での生きもの探しに必要な道具

くまで、スコップ、バケツ、ザル、
軍手、白いバット (平らな皿) など
(干潟の泥をスコップでくって、ザルやふるいで
ふるってみよう。泥の中にもぐっている小さな
生きものが見つかるよ。)

アマモ場での生きもの探し

アマモ場の中をタモアミで スノーケルセットをつけて
がさがさすくってみよう。 海の中をのぞいてみよう。



菜っぱの上に何かいいるぞ！ 箱メガネでもいろいろ
見られるぞ。

1. 生きもの探しのルール

- ・魚は手でつかまない。
- ・つかまえた生きものはかならず
もといたところに戻す。

2. アマモ場で気をつけること

- ・腰より深いところに行かない。
- ・アマモが足にからむので転ばないように
気をつける。

3. 干潟や磯で気をつけること

- ・穴を掘ったあとはかならず穴を
うめる。
- ・岩を動かす時にはかならず軍手を
する。
- ・動かした岩はもとのところにもどす。

干潟や磯場での生きもの探し

岩の下にはなにかいいるかな？ あっ！砂団子だ。
きっとあのカニかいいるぞ。



小さな穴がたくさんあるぞ。 モンブランみたいな
穴の中にはなにかいいるんだろう？ ものはなんだろう？

海で出会う危険な生きもの



アカクラゲ

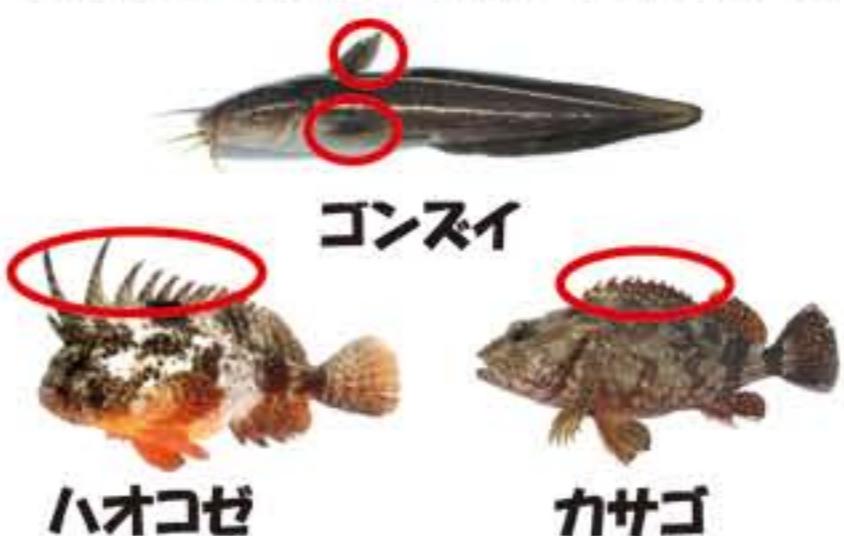
ほとんどの生きものは人が近づくと
逃げていくけど、クラゲは波や流れにのって
近づいてくることもあるから気をつけてね。



アカクラゲは、砂浜に
うちあがっている死かいや
触手の切れはしにも
毒があるからさわらないでね。

ヒレやエラに毒をもつトゲがある魚

赤い丸のところに毒をもつたトゲがあるので、
釣りをしていて釣れたときは素手でつかまないでね。



写真：WEB魚図鑑（<http://fishing-forum.org/zukan/index.htm>）より

このあたりに毒をもつた
するといトゲがある！



アカエイ

ハサミの力が強いので
はさまれるとケガをする



※ヒレのような脚に特徴がある